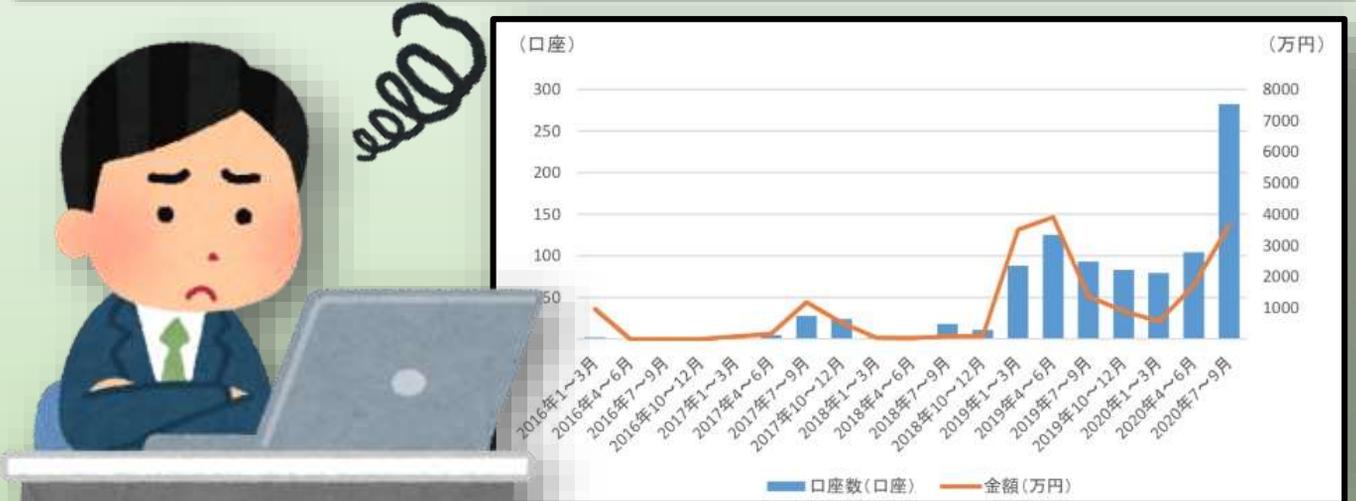




山梨県警察 公式ツイッターアカウント

<https://twitter.com/YamanashiPolice>

不正送金を防ぎましょう ～ネットバンクの多要素認証の重要性～



金融庁がまとめた、ネットバンクの不正出金に関する調査で、その被害の実態が明らかになっています。上図は、統計が始まってから4半期ごとのネットバンク不正出金被害口座数・金額をグラフにしたものですが、2019年からゆるやかに減少傾向にあった被害額は過去最高レベルに多くなり、被害口座数は大幅に増加する結果になっています。

出典：「銀行口座と決済サービスの連携に係る認証方法及び決済サービスを通じた不正出金に係る調査」の調査結果について
<https://www.fsa.go.jp/news/r2/ginkou/20201225.html>

不正送金被害口座の89%が 多要素認証を使っていなかった

多要素認証を有効にしてネットバンクの 不正送金被害を防ごう!

ネットバンク利用者が不正アクセスされ、不正に送金されてしまう原因はひとつとは限りませんが、上記の資料によると、**不正送金被害に遭った口座の9割は多要素認証を利用していなかった**ということです。IDとパスワードだけの一要素認証では、情報が漏洩してしまった場合に、その情報だけで不正アクセスされてしまいます。日常的な情報セキュリティ対策を行うのはもちろんですが、こういった被害状況から、多要素認証を導入することは被害を防ぐために有効であると、利用者が認識して、効果的に活用しましょう。



～日常における情報セキュリティ対策～

- 修正プログラムの適用
- セキュリティソフトの導入と最新化
- パスワードの適切な設定と管理
- 不審なメールに注意
- USBメモリ等の取り扱いの注意
- 社内ネットワークへの機器接続ルールの遵守
- ソフトウェアをインストールする際の注意
- パソコン等の画面ロック機能の設定